

ひとロレポート

実施日：10月19日 科目名：おもしろ「子ども科学手作りおもちゃ体験」科
講座テーマ：わくわく科学④ <爆発の科学> 「酸素と燃焼の仕組み」
講師：音田輝元先生

- ◆初めて知ることが多く、おもしろかった。やはり音田先生の話術が勉強になった。
- ◆酸素がなければ生きていけない。大変重要なものですね。
- ◆燃えることと爆発のちがいが今迄よくわからなかったのですが、すっきりしました。人は危険と隣り合わせで、いろいろな事を利用し、生活を豊かにしてきたんですね。
- ◆毎回楽しい実験で楽しい。ドキドキでした。
- ◆小さな粒、酸素、火、3つで爆発分かりました。ありがとうございました。
- ◆いろいろな液体や粉末も酸素にふれないと、燃えないという事が分った。
- ◆爆発の仕組みが分かりました。
- ◆燃焼と爆発の実験、スリルがあっておもしろかった。
- ◆爆発について考えたのは初めてで、とても楽しかったです。今後、ロケットの打ち上げのニュースを見て燃料が何か考えるのも楽しみです。
- ◆バクハツの仕組みについて楽しく学べました。
- ◆実験はとても不思議で面白かったけれど、化学式はむずかしくてついていけなかった。
- ◆爆発って、怖いと思っていましたが、自動車など日常生活の中でも役立っているのだと驚きました。人間ってエライ!!
- ◆酸素と他の物質の混合で火をつけると燃える仕組み実験は子供にも面白く、ビックリ。楽しかった。
- ◆教室の中で爆発実験をまさかしてもらえとは思いませんでした。大変興味深く受講することができました。
- ◆爆発の仕組みが分かりました。家に帰ってから復習したいです。ありがとうございました。
- ◆爆発という現象が、いろいろな場面で起こりうるという危険性があると分かった。(よくわかったし、たのしかった)
- ◆実験の授業は、興味深く頭に残りとても楽しく学べました。
- ◆生命を維持する酸素ですが、爆発させるために必要不可欠な分子とは矛盾を感じました。
- ◆目に見えない化学反応が「爆発」という形で理解でき、おもしろかった!
- ◆爆発の理屈がわかった。身近なところで誤った爆発が起こらないように気を付けたいと思います。
- ◆コーンスターチが激しく燃えるのにはおどろきました。
- ◆酸素と水素が化合して爆発し小さなつぶであることが大事とのことがわかりました。酸素大事!!
- ◆爆発が猛烈な化学反応だということが良く判った。

- ◆コーンスターチが燃えないのには驚いた。それが粉じんになると爆発する恐さ。よく理解出来ました。
- ◆爆発の原理がよく分かりました。北朝鮮のロケットの燃料が何かも解りますね。
- ◆爆発は化学反応によって化学的にできるのだと知りました。
- ◆爆発には3つの要素が必要なのを初めて知りました。原理を理解すれば、エンジンやロケットなど色々な事も理解出来るようになりますね。
- ◆いろいろな爆発が起こるので取り扱いには注意が必要である。
- ◆爆発の条件、わかるようでわからなかったです。でも話は面白いです。
- ◆身近な材料でいろんな爆発を実験して下さい楽しかった。
- ◆予想はことごとく外れましたが、実験は楽しかったです。
- ◆実験は火を使うので危険だが、激しく燃えたりしておもしろかった。
- ◆爆発のメカニズムがよくわかった。実験は音と光があり楽しかった。
- ◆科学バクハツによってロケットが飛び固体燃料でピストルの元をつくっていることがわかった。
- ◆酸素と小さな粒(分子)で連鎖反応がおこって爆発する実験があり良くわかり楽しい授業でした。
- ◆酸素と燃焼、爆発の関係の初歩的な理解ができ、とてもカシコクになったきがします。ひきつづき楽しい授業を期待しております。
- ◆原子分子の理解が今一つ、爆発が酸素分子との化合といわれても。さっぱり

CDのひとレポート

「酸素と燃焼の仕組み」すごかったですね。ほんのちょっとの材料で実験しただけなのに、結構な爆発が起こりました。やはり、工場ではどんなことが起こるかわからないですね。科学をしっかりと学ぶということは、人間の生命を大切に尊重するということでもあるんですね。

記：高松真津子